※令和４年度以降入学生用

学校番号	3008

令和５年度　数学科

教科	数学	科目	数学Ⅰ	単位数	３単位	年次	１年次
使用教科書	最新　数学Ⅰ　（数研出版）						
副教材等	ポイントノート　数学Ⅰ　（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

予習・復習を授業内でも取り入れますので、日々の授業に意欲的に取り組むことが大切です。
数学の授業において、計算能力はもちろんのこと、問題文を読み理解する読解力、答えに至るまでのプロセスを考察する思考力、自分の解答を読み手に伝える記述力なども求められます。時間をかけ少しずつ身につけていきます。また、ワーク等の課題に取り組み学力の定着を図りましょう。
分からない箇所を放置していても得るものはありません。質問する勇気を持って授業に臨んでください。間違いから学べることはたくさんあります。恐れず自分の考えを述べましょう。

２　学習の到達目標

【知識・技能】
正負の四則計算、小数・分数、文字式、根号、絶対値などの基礎的な計算。展開・因数分解、方程式や不等式の解法などを処理する技能を身につける。データを処理するための基本的な用語や意味を理解し、ヒストグラムや箱ひげ図を作成することができる。
【思考・判断・表現】
工夫が必要な展開、2 種類の文字を含む因数分解、文章の数式化と不等式を利用し解決を図る問題など、基本事項を利用して解法を模索する。ヒストグラムや箱ひげ図から情報を読み取る力、複数のものを比較検討する分析力、相関係数から相関関係を説明する表現力などを身につける。
【主体的に学習に取り組む態度】
端末を利用した課題ワークやグループ活動などに積極的に取り組む。自分の学習過程や成果を記録・分析し、改善策を考えることができる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	小学校・中学校で学んできた基本的な計算問題を精度よく解くことができる。 高校数学における用語や基礎的な概念・原理や法則を理解する。 公式を用いた数式の変形や処理、データを扱う技能を身につけている。	順に計算・処理するだけでなく、置き換えや順序の入れ替えなど工夫を凝らすことで、素早く簡単に対処できる。 基本事項を組み合わせ、定理や公式だけで解けない問題に対応できる思考力をもつ。 図やグラフなど、数学的な表現に慣れ説明できる能力を身につけている。	数学的活動の楽しさや、数学の有用さを理解し、活用しようとしている。また自主的に学習に取り組む姿勢がある。 問題解決の過程で、他者を受け入れ協力する態度が見受けられる。 学習過程を振り返り、自己評価及び改善策を考え実行することができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	数と式	・掛け算、割り算の筆算 ・小数、分数の計算 ・累乗の計算 ・正負の四則演算 ・文字式とその計算	a:正負の四則演算、文字式の計算ができる。 b:小数、分数の混じった複合問題も工夫を凝らして適切に処理ができる。 c:基本計算を用いて、日常の問題解決に活用しようとしている。	定期考査 小テスト 授業ノート	定期考査 レポート 授業ノート	端末課題 グループ活動 振り返りシート
		・方程式 ・多項式 ・多項式の加法 乗法 除法 ・展開の公式	a:多項式の計算(分配法則)、展開公式の利用ができる。 b:置き換えや順序など、工夫して複雑な展開の計算に対応することができる。 c:展開の計算についてのグループワークで積極的に活動しようとしている。	定期考査 小テスト 授業ノート	定期考査 レポート 授業ノート	端末課題 グループ活動 振り返りシート
2学期	数と式	・因数分解 ・いろいろな因数分解 ・実数 ・根号を含む式の計算	a:基本の因数分解、絶対値・根号の計算ができる。 b:やや複雑な因数分解や有理化に対応できる。 c:実数についてのグループワークで積極的に活動しようとしている。	定期考査 小テスト 授業ノート	定期考査 レポート 授業ノート	端末課題 グループ活動 振り返りシート
		・不等式 ・不等式の性質 ・1 次不等式の解法 ・連立不等式 ・不等式の利用	a:等号・不等号を理解し、1 次不等式を解くことができる。 b:文章題を不等式で表し、最適な答えを導くことができる。 c:グラフを用いて視覚的に不等式の解を求める方法にも積極的に取り組んでいる。	定期考査 小テスト 授業ノート	定期考査 レポート 授業ノート	端末課題 グループ活動 振り返りシート
3学期	データの分析	・データの整理 ・データの代表値 ・データの散らばり ・データの相関 ・相関係数	a:データからヒストグラム・箱ひげ図を作成することができる。 b:箱ひげ図などからデータを読み取り、分析することができる。相関係数を求め、関係を説明することができる。 c:日常生活からデータを抽出し、グループで分析する活動に積極的に参加できている。	定期考査 小テスト 授業ノート	定期考査 レポート 授業ノート	端末課題 グループ活動 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度